

## 平成26年度前期 社会性形成科目群・基礎科目群の 授業評価アンケート結果の通知について

全学共通教育センター長 荒木秀夫

今回実施しました全学共通教育の学生による授業評価アンケートの結果がまとまりましたので、ここに報告いたします。アンケートの実施にあたってご協力賜りましたこと、御礼申し上げます。

今回お知らせする内容は、次の3種類です。

- 1) 今回の授業評価アンケート結果についての説明
- 2) 担当教員別の「学生による授業評価アンケート結果」
- 3) 授業評価アンケート(全体集計)

ご覧いただくと判りますように、授業評価アンケート結果の通知にあたりましては、それらを全体や中間アンケートの結果と比較ができるように配慮しています。これは、アンケート結果をできるだけ多角的・総合的な視点から把握していただき、今後の授業改善に役立てていただきたいと考えたからです。授業評価アンケート結果の見方と総評については、裏面をご覧ください。

大学教育に関しては教育目的・目標の明確化やその到達度、さらに教育(授業)方法の改善や成績評価の適正化が強く求められています。こうした状況の下で、「学生の多様な個性を尊重し、人間性に富む人格の形成を促す教育」を教育理念に掲げる徳島大学全学共通教育においても、教養教育として質的・量的にさらに充実した授業の提供を目指しているところです。

各授業担当者におかれましては、こうした状況を斟酌いただくとともに、今後とも全学共通教育の実施にあたってご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

また、学生による授業評価アンケート結果ならびに成績評価については、授業改善の一環として、科目別に全学共通教育FDやWeb上で順次公表していく予定であります。この点についてもご意見があれば、共通教育係までご連絡いただければ幸いです。

## 平成 26 年度前期 社会性形成科目群・基礎科目群の授業評価アンケート結果

全学共通教育センター長 荒木秀夫

- 1) 今回のアンケートが実施された総授業数は 66 コマで、回収率は 68.59%でした。因みに、中間アンケートの回収率は 79.86%でした。
- 2) 学生による授業評価アンケート結果の 2 ページ下段にある「アンケート集計結果表」は 2 ページ上段右に記載してある質問項目に対する学生の回答の度数分布表です。「未」は無回答の数です。
- 3) 2 ページ上段左では、中間アンケートの結果と、期末アンケートの結果を共通項目において比較した表とグラフを示しました。
- 4) 3 ページは、当該科目群や科目分野等の平均をグラフに示し比較したものです。
- 5) 4 ページは、学生による自由記述です。
- 6) 別紙、授業評価アンケート（全体集計）の上段右は、自由作成項目の実際の作成例（一部）です。なお、学生の教員に対する評価（項目 3～9）の諸設問は、「学生が選ぶ優れた授業」選考のために用いられます。この部分の設問の評価値平均で比較し、上位の授業（回答者数 5 名未満の授業を除く）の担当教員は表彰され、その教員名と学生の自由記述のいくつかが全学共通教育センターのホームページ (<http://www.g-edu.tokushima-u.ac.jp/ceducom/>) で公開されます。

# 平成26年度前期 授業評価アンケート(全体集計)

回収率: 68.59%

学生による授業評価アンケート結果(質問項目は別紙に掲載)										
期末アンケート	受講態度	学習時間	目的意識	達成度	理解度	創意工夫	将来的意義	受講者対応	総合評価	環境・設備
基礎科目群 (51件)	4.14	2.81	3.71	3.70	3.64	3.70	3.82	3.89	3.75	4.11
社会性形成科目群(ウエルネス総合演習) (5件)	4.36	1.99	3.83	3.80	4.00	3.88	3.95	3.86	3.90	4.01
社会性形成科目群(共創型学習・ヒューマンコミュニケーション) (10件)	4.39	2.58	4.21	4.22	4.33	4.27	4.40	4.33	4.37	4.43
全体【平均】	4.18	2.71	3.76	3.75	3.73	3.76	3.88	3.92	3.81	4.13
前回実施の全体【平均】	3.95	2.47	3.86	3.85	3.88	3.89	3.98	3.94	4.02	4.03

### 教員による自由作成項目

使用率: 9.09% (6/66)

**教員独自の例**

簡単な連立一次方程式が解ける  
行列の積が計算できる  
逆行列の計算が分かる  
ベクトルの一次独立性が判定できる  
行列式の計算ができる

1変数の微分が計算できる  
1変数の定積分が計算できる  
2変数関数の偏微分が計算できる  
2変数関数の定積分が計算できる  
この授業で、新しい数学の言葉や概念を学んだ

学習内容の復習のために実施した小テストの難易度は適切でしたか。  
(5: 適切であった, 4: 概ね適切であった, 3: どちらともいえない, 2: あまり適切ではなかった, 1: 不適切であった)

小テストの実施により家庭学習は促進されましたか。  
(5: 非常に促進された, 4: ある程度促進された, 3: どちらともいえない, 2: あまり促進されなかった, 1: 家庭学習はしなかった)

本講義に関する家庭学習の時間は1週間でどれくらいですか。  
(5: 90分以上, 4: 60分程度, 3: 30分程度, 2: ほとんどしない, 1: 全くしない)

新しい知識や技能が獲得できましたか。  
(5: 獲得できた, 4: 概ね獲得できた, 3: どちらともいえない, 2: あまり獲得できなかった, 1: 全く獲得できなかった)

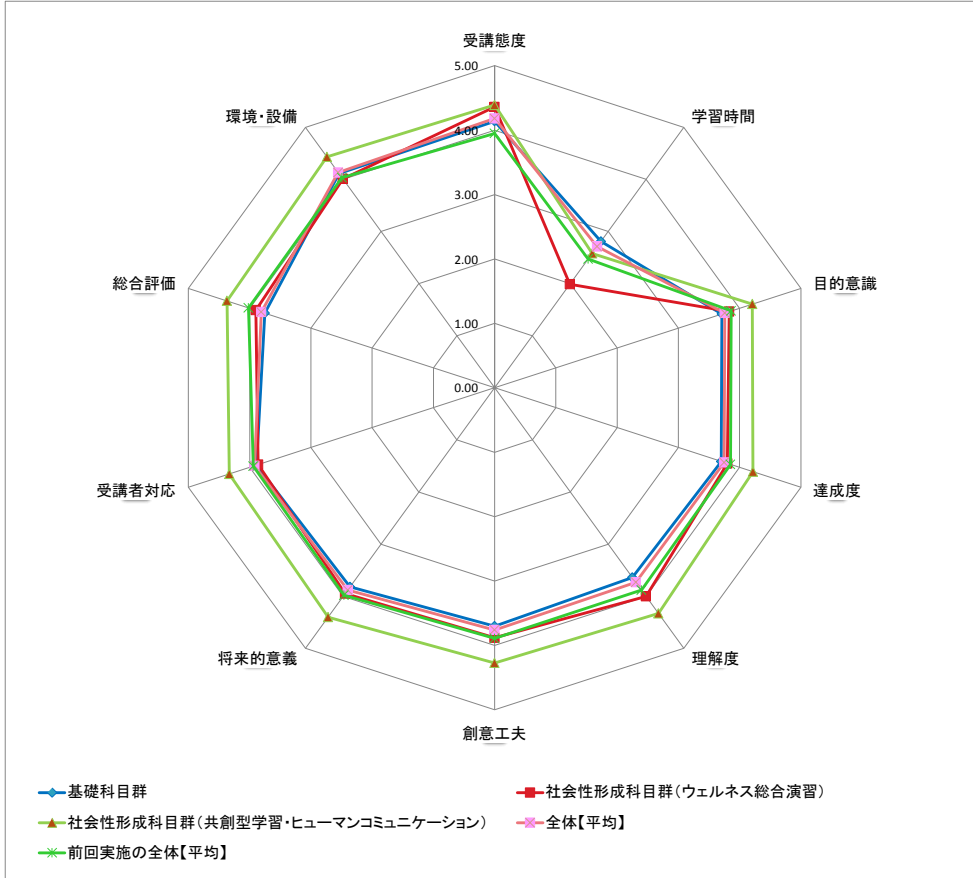
授業の内容に知的な面白さがありましたか。  
(5: 面白さがあった, 4: 概ね面白さがあった, 3: どちらともいえない, 2: あまり面白さがなかった, 1: 全く面白さがなかった)

授業に対する準備は十分になされていましたか。  
(5: なされていた, 4: 概ねなされていた, 3: どちらともいえない, 2: あまりなされていなかった, 1: 全くなされていなかった)

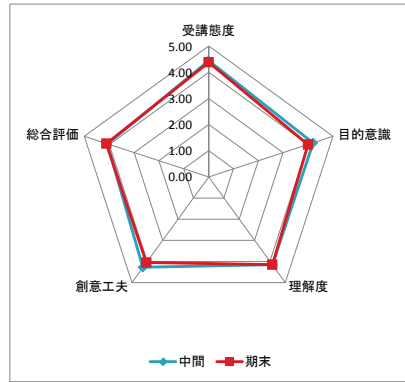
教員の話し方や説明のしかたは適切でしたか。  
(5: 適切だった, 4: 概ね適切だった, 3: どちらともいえない, 2: あまり適切でなかった, 1: 全く適切でなかった)

ホワイトボード・視聴覚機器(実験やスポーツの器具)などの教具が、授業内容にふさわしい仕方で効果的に使われましたか。  
(5: 使われていた, 4: 概ね使われていた, 3: どちらともいえない, 2: あまり使われていなかった, 1: 全く使われていなかった)

(自由記述の項目)  
現在は、毎回授業内容に対するミニレポートの提出という形で授業の復習を行ってもらっています。学生がより主体的に学習に取り組むようにするには、他にどのような工夫があると思いますか。



	受講態度	目的意識	理解度	創意工夫	総合評価
中間	4.44	4.20	4.16	4.28	4.08
期末	4.38	4.00	4.15	4.05	4.11



	受講態度	目的意識	理解度	創意工夫	総合評価
中間	4.12	3.75	3.55	3.57	3.49
期末	4.14	3.71	3.64	3.70	3.75

